

2018年9月

(株)高島屋、三井製糖(株)、三井不動産(株)

## 高島屋×三井製糖×三井不動産

# “スローカロリーなスイーツ”の新たなコラボレート 働く人を応援するスイーツが誕生！

2018年10月17日(水)～11月30日(金)

高島屋 各店 (日本橋、新宿、横浜、大阪、京都) にて販売

健康経営や働き方改革をすすめる企業が増えるなか、働く人にとっても健康的でスタイリッシュなワークスタイルへの関心が高まり、職場で食べる“おやつ”や間食においても、機能性や糖質やカロリーオフなどのギルトフリースイーツ(罪悪感のないお菓子)への関心やニーズはますます高まっています。



そうしたなか、高島屋・三井製糖が共同開発するスイーツコレクション「スローカロリー倶楽部」(※1)に、三井不動産のオフィス事業『三井のオフィス』が協力し、働く人へ「健康的に、美味しく糖質を楽しんでいただけるスイーツを届けたい」という思いから、初めて“働く人を応援する”をコンセプトとした「スローカロリースイーツ」(※2)を16ブランド21種類開発し、販売をスタートいたします。



「仕事の合間に手軽に食べたい」、「欠食や朝食代わりに」、「集中力を持続したい」など、働く人の、生の声を活かして、様々なシーンのニーズを満たせるスイーツを商品化しました。

また、『三井のオフィス』で働く人を対象としたアンケート結果によると、スイーツを食べない(間食をしない)人の理由は、約83%の人が「健康維持」という結果に。そのため、働く人のために開発したスイーツには、すべてにゆっくり吸収される体にやさしい糖質「パラチノース<sup>®</sup>」(※3)を使用しています。

(※)「スローカロリー倶楽部」、「スローカロリースイーツ」、「パラチノース<sup>®</sup>」について

「スローカロリー」とは、「ゆっくり、カロリーになる」という造語。

「スローカロリースイーツ」は、糖質をゆっくり吸収する体にやさしい、新しいカタチのギルトフリースイーツです。健康と美味しさの両立の秘密は、てんさいから生まれた100%植物由来の糖質「パラチノース<sup>®</sup>」。

パラチノースを使うことで、体に負担をかけにくく、満足感も得られるスイーツが出来ました。

この、健康+美味しさ を両立させた「スローカロリー」という考え方を取り入れた和洋菓子のコレクションを、「スローカロリー倶楽部」の名称で、2017年5月から高島屋各店の店頭で販売をしています。

## 『三井のオフィス』で働く人の声をもとに、「スローカロリーなスイーツ」を開発！

※2018年6月に、座談会・アンケート調査で約100人に実施。 男:女比=3:7

アンケート結果のポイント

- ① 働く人は、「ながら食べ」が多い。仕事に食べても気づかれない、手軽な「一口」サイズが良い。
- ② 朝ごはん代わりに、甘いものを食べて仕事スイッチを入れる。
- ③ よく食べるスイーツ(好きなスイーツ)は、チョコレートがダントツ。
- ④ スイーツを食べたくなるシーンは、疲れてリフレッシュしたい時、小腹が空いた時、集中したい時。
- ⑤ 仕事のあとは、家でゆっくり…ご褒美スイーツを食べてしまう声も。

## 商品の一例

※価格はすべて、税込み表示

### ① 仕事中にパクリ！ 食べる時の手軽さと、「ひとくち」サイズのスイーツ。

「仕事中だから手を汚したくない」、「仕事中に周りに気づかれずに片手でパクッと食べたい」、「食べるときに音を立てないで食べたい」など・・・ 仕事中ならではの“スイーツあるある”を意識したスイーツ。



「鶴屋吉信」有平糖(紅葉・银杏) 5本入 594円

京の紅葉をイメージした、片手で上品に食べられるカラフルなスティック状の有平糖。



「デメル」ヘーゼルフロレンティーナ 6個入 864円

ヘーゼルナッツとの相性がよい一口サイズのクッキー。



「菊里松月」いもち 1個 195円

もちもち食感の皮の、中にはほっこり芋餡が入った一口サイズの、ロールどら焼き。



「御朱印」果実風味琥珀糖 ゆめ恋し 12粒入 972円

メロン、レモン、オレンジ、ブルーベリー、いちごなど、フルーツ風味の寒天をお砂糖で包みこんだ創作和菓子。

### ② ヘルシーだから、朝食にも嬉しい！

#### 忙しいワーカーの「欠食」「朝食」代替りのスイーツ。

栄養バランスにも配慮しきちんと美味しく、満足感が持続するので、仕事スイッチを入れるスイーツとしてオススメ。



「メリーチョコレート」 × 『三井のオフィス』

働く人の morningCRUNCH

8個入 648円

砕いたゴーフレットとアーモンドに、玄米パフとキヌアパフを混ぜて、クランチチョコに仕上げました。チョコ味のシリアルとして、ヘルシーで美味しく、噛みごだえもあることで刺激となり、朝の仕事スイッチが入るスイーツとしてオススメです。もちろん午後にも大活躍。



「笛虎」やわらか玄米一口餅 1個 各 270円

玄米粉入りの求肥をベースに、チョコと胡桃とココアパウダーのミニ大福。チョコチップ入りのコーヒーパウダーも。



「サブレヤ」全粒粉のアーモンドサブレ、米粉のココアサブレ 各 9個入 540円  
ほろほろとした食感のサブレクッキー。

### ③ プレゼンでパフォーマンスを発揮したい時や、残業で疲れた時には、 スイーツでチャージ。

スローカロリーは持続的なエネルギー源となるので、仕事で集中力を持続したい時や、残業で疲れた時にリラックスするスイーツとしてオススメ。



「からだにえいたろう」ほうじ茶ラテ餡大福 1個 324円

ほうじ茶の香ばしさはそのままに、甘さ控えめながらバランスよい味わいの大福。すっきりとした食後感を実現。



「グマイナー」ヴァニレプレッツェルン 6個入 540円

控えめな甘さと微かな塩味が絶妙に調和し、疲れたときに満足感をもたらします。

### ④ 美味しいものは、仕事の後に自宅でゆっくり。



「アンリ・シャルパンティエ」3(トワ)ショコラ 1個 648円

風味の異なる3種類のショコラが織り成す絶妙で格調高い味わいは、自宅でゆっくり。



「塩瀬総本家」よろこび

バラ×3、クローバー×2個入り 972円  
一口サイズのかわいらしい著蕨饅頭。

## ⑤ 仕事シーンの手土産に話題性を。



「ロイスピエール」フィナンシェ・抹茶マドレーヌ

6個入 1,102円

ジューシーなバター風味のフィナンシェと、ほろ苦な抹茶マドレーヌのアソートセット。(各3個)



「ロイスピエール」眼鏡ロールケーキ 1個 1,404円

眼鏡はプレッツェルにチョコレートコーティング、眼鏡ケースはベリーを効かせたロールケーキで、手土産にも話題性を。

※販売期間:10月17日(水)~10月31日(水)

### 低カロリーでも、ゼロカロリーでもなく、「スローカロリー」な理由

**「スローカロリー」とは、「ゆっくり、カロリーになる」という造語。**

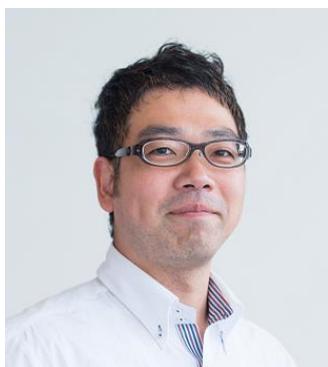
「スローカロリースイーツ」が実現したのは、「パラチノース<sup>®</sup>」(砂糖やブドウ糖と同じ糖類の一種で、てんさいから生まれた100%植物由来の糖)というからだに優しい糖質を使っているから。

甘さ控え目で、すっきりとした上品な味わいなので、健康的なのに、スイーツ本来のおいしさもそのまま楽しんでいただけるところが「スローカロリースイーツ」の魅力です。

また、ゆっくり吸収されるため、体に負担をかけにくく、満足感も長持ちがする点も、糖質やカロリーが気になる方に、うれしいポイントです。

「パラチノース<sup>®</sup>」は、30年以上前に三井製糖が世界で初めて商品として販売しました。

様々な研究活動の結果から、**健康+美味しさを兼ね備えた“次世代の糖”**として注目されており、健康に配慮した食品や、長時間体を動かす必要のあるスポーツ選手、ダイエットや健康的なスタイリッシュなライフスタイルに関心のある方や、スイーツ界ではパティシエからも注目されています。



#### お砂糖博士：奥野 雅浩

「スプーン印」の砂糖で知られる三井製糖(株)にて、事業開発課長としてスローカロリーの魅力を伝えるべく、幅広く活躍中。

学生時代に砂糖の研究で農学博士を取得した、いわゆる「砂糖博士」です。

## 『三井のオフィス』で働く人の声を取り入れて、私たちバイヤーが商品化！



### 日本橋高島屋 銘菓百選担当バイヤー：ジュンティーニ キアラ

「オフィスでさっと取り出せる、食べられることを意識して、スイーツの開発・セレクトをしました。でも、一番大切にしたのは、美味しさです！」



### 日本橋高島屋 和洋菓子担当バイヤー：松宮 香織

「デパ地下スイーツですから、見た目の美しさや、味わいの贅沢感も大切。さらに体へのやさしさと、一石三鳥を狙いました！」

「糖質オフ」から→「スローカロリーへ」。糖質を否定するのではなく、糖質のポジティブな面を取り入れようという考えが、今広がりを見せつつあります。高島屋では、糖の「量」ではなく、糖の「性質」に着目し、健康＋美味しさを両立させた「スローカロリー」という考え方を取り入れた和洋菓子のコレクションを、『スローカロリー倶楽部』のPOPを目印として店頭の各ショップで販売いたします。



## 『三井のオフィス』の取り組みについて

三井不動産グループのオフィスビル事業では、「その先の、オフィスへ」というスローガンのもと、「COLORFUL WORK PROJECT」を掲げ、オフィスで働く皆さまが自分のカラーを活かして働けるよう、様々な取り組みを行っています。本プロジェクトは、その取組みの一環である「Work-Life Bridge」(オフィスで働く人の育児・家事・介護などの役割や自身の健康などプライベートもサポートする)活動によるものです。なお、2018年10月15日(月)より2週間かけて、首都圏の『三井のオフィス』にお勤めの方を対象にビル約30棟にて、本取り組みで商品化された「働く人の morningGRUNCH」のサンプルをお配りします。

※お1人様1粒まで。

※オフィスビルごとで配布数に限りがございますので、なくなり次第終了となります。



以上